

## 災害時における物資供給に関する協定を締結



本市では、災害時に備えさまざまな協定を締結しています。(3月末時点、43協定)  
大規模災害時には、行政で対応できることには限り

があります。このため、平常時から協力企業などと各種協定を結び、災害時の速やかな応急対策活動・支援協力体制を構築しています。

今回は、災害の発生またはおそれがある場合に、必要となるブルーシート・土のう袋などの作業関係物資から、毛布・使い捨て食器などの日用品、投光器・石油ストーブなどの大型機器まで、救援物資などの迅速かつ円滑な供給・調達を目的として、災害協定を株式会社グッデイと締結しました。

## 繁忙期の土曜窓口サービスを実施



本市では平成21年10月から、第2・第4土曜日に市役所を開庁し、証明書の発行や諸手続の受け付けなど、一部の業務に限った「第2・第4土曜窓口サービス」を実施しています。

例年3月は入学や就職、転勤などで引っ越し(異動)が多く、窓口が大変込み合います。そこで3月23日(土)と30日(土)に、市役所窓口で住所変更に伴う手続きも行うことができる土曜窓口サービスを実施しました。

太宰府東小校区自治協議会 会長

すなはら みつお  
砂原 三男 氏



「私のだざいふ」の寄稿を依頼され、静かに目を閉じると66年前のことが鮮明に思い出されます。昔人が築いて来た太宰府天満宮門前町に母が店を出してから今日まで、五条、門前町周辺の環境の変化を回顧すると、さまざまなことが走馬燈のように思い浮かびます。幼少の頃天満宮門前町には多種多様な店が軒を連ね、多くの人々が集まり賑わっていました。商店街ではさまざまなイベントがあり、大人は縁台で将棋などに興じ、ご婦人は買い物、子どもたちは役場前広場で紙芝居と、太宰府一番の賑わいを見せていました。

太宰府町と水城村が合併し太宰府町へ、やがて太宰府市へと、約6千人の人口が今や7万2千人に上るとともに大きく生活環境も変貌してまいりました。青年期には若手経営者の会という各種青年部で、太宰府の将来を語る会と称して仲間と酒を酌み交わし、時には口角泡を飛ばすほど討論会を行ったことが思い出されます。

住みたいまちのひとつに挙げられた太宰府ですが現況の太宰府はどうなのかな?…、私の好きな言葉のひとつに「而今」というのがあり、「今を一生懸命楽しく生きること」、このことを忘れず、傲らず、今置かれた立場で秋山区の自治会のお手伝いをさせて頂いています。

子も孫もこの「緑あふれる歴史の町」に住み続けることでしょう。未来永劫、どのように変貌していくか楽しみであり、誰よりもこれからも、郷里太宰府をこよなく愛していける住民の一人でありたい。

## 春の御笠川桜ライトアップ

太宰府の春の新たな見どころとなっている御笠川沿いの桜を、3月29日(金)からライトアップしました。御笠川桜ライトアップは今回が初めての試みであり、新たな観光資源として光を投じることで、周辺の名所旧跡を含めた滞在型観光の促進と、「歴史とみどり豊かな文化のまち」太宰府のPRを目的に行いました。



桜のほのかな桃色が白い明かりに照らされる中、訪れた皆さんは幻想的な一夜を堪能していました。

## 地域サポートカー「まほろば号 東観世地域線」出発式



4月2日(火)、地域サポートカー「まほろば号 東観世地域線」出発式を行いました。

昨年11月末、スーパーマーケット「マミーズ」が買い物支援として運行していた「マミーズ・まほろば号」の運行が、スーパーの閉店に伴い廃止となり、以降代替交通手段の確保に向けて検討を進めてきました。

当日、東観世地域の多くの皆さんが参加し、式典ではテープカットなどを行いました。参加者が見守る中、記念すべき地域線の運行が開始となりました。

## 本市職員を派遣しています

平成23年3月11日の東日本大震災により甚大な被害を受けた友好都市・宮城県多賀城市からの人的支援要請を受け、本市では職員を派遣しています。

本年度も4月1日から翌年3月31日までの1年間、多賀城市市民経済部農政課へ1名本市職員を派遣しました。多賀城市では、ほ場整備および農政業務を担当します。

また、そのほか九州国立博物館などへも職員を派遣しています。

## 平成30年度太宰府古都の光写真コンテスト 上位入賞者を表彰

昨年9月23日(日)と25日(火)に行われた第13回「太宰府古都の光」の写真コンテスト上位入賞者が決定し、3月22日(金)に表彰式が行われました。上位入賞者は下表のとおりです。

「太宰府古都の光」は、本市のほか太宰府天満宮・太宰府観光協会・太宰府市商工会で構成される太宰府ブランド創造協議会が主催している光のイベントです。

なお、これらの作品は今後の「太宰府古都の光」のPR活動に活用致します。



写真左から中村さん、山崎さん、末廣さん(池田さん、木下さんは欠席)(敬称略)

|                       | 氏名    | 作品名      |
|-----------------------|-------|----------|
| 古都の光大賞                | 池田 博文 | peace    |
| 四つ切部門<br>古都の光賞 金賞     | 末廣 周三 | 守護の光     |
| 四つ切部門<br>人と光賞 金賞      | 中村 克実 | 絵灯明      |
| デジタルデータ部門<br>古都の光賞 金賞 | 末下 翔太 | 持ち帰りた美しさ |
| デジタルデータ部門<br>人と光賞 金賞  | 山崎 純平 | 思い・願い・祈り |

連載 ……18~25

なんでも情報コーナー ……26~37

太宰府の文化財 ……38  
(文化財課)

### 表紙説明

表紙写真は太宰府展示館で展示中の、博多人形師・山村延輝氏による「梅花の宴」のジオラマです。写真奥の濃紫の衣装を着ているのが大伴旅人です。優雅な姿をぜひ、その目でご覧ください。